



学校だより

バンクーバー補習授業校

2025年度
第18号
2025・11・22

ことばで拓く、新しい自分

～ 中学部スピーチコンテスト 2025 ～

11月8日(土)に中学1年生、15日(土)に中学2・3年生によるスピーチコンテストを実施しました。限られた時間の中で、自分の経験や考えをどのように表現するかを真剣に考え、どの学年も落ち着いて堂々と発表する姿が見られました。特に、全ての生徒が聞き手に届くしっかりとした声量で話せていたことがたいへん印象的でした。



中1の部 最優秀表彰

1年生は「みんなの知らない私の一面」をテーマに、日常生活での出来事や家族とのエピソード、趣味や意外な特技などを紹介しました。友だちの新しい一面を知ること、会場には明るく和やかな雰囲気が広がりました。

2年生は「補習校にあったらいいイベント」をテーマに、学校をより良くしたいという思いから、実現可能性を考えた具体的な提案が多く発表されました。新しい行事の提案や学年を越えた交流の機会など、自分たちの学校生活を主体的に捉える姿勢から、昨年度からの大きな成長が感じられました。

3年生は「世界に誇れる日本の文化」について発表しました。「茶道」「武道」「掃除」「おもてなし」「治安のよさ」「日本食」「和の精神や礼儀など心の在り方」など、多彩な視点から日本文化を見つめ直し、カナダで生活しているからこそ気付いた日本の良さを、自分の言葉で丁寧に語る姿が大変頼もしく感じられました。内容の深まりだけでなく、語彙の豊かさや話の構成力にも、大きな成長が表れていました。

昨年度に続いて参加した中学2・3年生の飛躍は特に目覚ましく感じられました。また、参加生徒全員が聞き手として友だちの発表を真剣に受け止める姿勢にも、中学生らしい成長が感じられました。ことばを通して自分を見つめ、仲間と学び合うこの経験が、今後の学習においても確かな力になっていくことと思います。



中2・中3 最優秀表彰